



平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月6日

上場会社名 ザ・パック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3950 URL http://www.thepack.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)中尾 吉計  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)藤井 道久 (TEL)06(6972)1221  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績(平成29年1月1日~平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	62,209	0.8	4,434	21.1	4,654	18.5	3,095	27.7
28年12月期第3四半期	61,716	1.7	3,662	4.2	3,927	7.5	2,424	9.3

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 3,372百万円(97.3%) 28年12月期第3四半期 1,709百万円(△34.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	157 79	157 63
28年12月期第3四半期	123 61	123 49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	75,337	51,019	67.6
28年12月期	76,291	48,603	63.6

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 50,934百万円 28年12月期 48,533百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	25 00	—	25 00	50 00
29年12月期	—	25 00	—		
29年12月期(予想)				25 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日~平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	91,000	2.0	6,700	3.3	7,000	2.6	4,700	3.5	239 61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期3Q	19,900,000株	28年12月期	19,900,000株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	280,247株	28年12月期	284,592株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期3Q	19,618,207株	28年12月期3Q	19,615,482株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定及び本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関しましては、【添付資料】P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用状況の改善や所得増等の様々な経済指標が改善しており、特に株価が回復傾向にあるため、緩やかな回復状態が継続していると言えます。一方、百貨店は外国人の来訪者増加を受けて堅調に推移していますが、スーパーなどの量販店の販売は伸び悩んでおり、全体として個人消費に力強さはありません。

海外においては、米国経済は堅調に推移していますが、北朝鮮をはじめとする地政学的リスクが減少する兆しは見えません。

このような状況の中、当社は中期経営計画の目標達成に向けて「グループ力結集 更なる成長」をスローガンに、グループ全社が結束して新たな市場開拓と適正価格による販売に注力する一方、積極的な設備投資、新商品開発や品質管理の改善など業績の向上に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は622億9百万円（前年同期比0.8%増加）、営業利益は44億34百万円（前年同期比21.1%増加）、経常利益は46億54百万円（前年同期比18.5%増加）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は30億95百万円（前年同期比27.7%増加）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

#### (紙加工品事業)

当第3四半期連結売上高の61.5%を占めるこの部門では、紙袋（対連結売上高構成比31.5%）は、ザ・パック株式会社単体は前年並みでしたが、西日本印刷工業株式会社と中国子会社の販売は堅調に推移しました。その結果、同上売上高は196億59百万円（前年同期比0.5%増加）となりました。

紙器（同上構成比16.0%）は、食品用パッケージが堅調に推移したほか、Eコマースの販売拡大に注力したこともあり、同上売上高は99億36百万円（前年同期比7.7%増加）となりました。

段ボール（同上構成比11.5%）は、メーカー向けや通販会社への販売が好調で、同上売上高は71億52百万円（前年同期比3.0%増加）となりました。

印刷（同上構成比2.5%）は、株式会社京浜特殊印刷の販売が低調であったため、同上売上高は15億40百万円（前年同期比2.7%減少）となりました。

以上により、この部門の売上高は382億89百万円（前年同期比2.6%増加）となり、営業利益は32億58百万円（前年同期比13.4%増加）となりました。

#### (化成品事業)

当第3四半期連結売上高の21.8%を占めるこの部門では、国内専門店向けの販売が低調でしたが、紙おむつ用製品の受注が好調に推移し、同部門の売上高は135億45百万円（前年同期比1.0%増加）となり、営業利益は7億49百万円（前年同期比30.3%増加）となりました。

#### (その他)

当第3四半期連結売上高の16.7%を占めるこの部門では、主にPASシステム（包装資材その他の製造・調達から在庫管理、納品まで一括で請け負うアウトソーシングシステム）に係る用度品等の売上が減少し、同部門の売上高は103億74百万円（前年同期比5.6%減少）となりましたが、営業利益はコストダウン等により10億10百万円（前年同期比7.8%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ9億53百万円減少し、753億37百万円となりました。これは主に「現金及び預金」52億21百万円・「商品及び製品」5億60百万円の増加、「受取手形及び売掛金」54億75百万円・「有価証券」16億1百万円の減少によるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ33億69百万円減少し、243億18百万円となりました。これは主に「支払手形及び買掛金」27億66百万円・「未払法人税等」7億72百万円の減少によるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ24億15百万円増加し、510億19百万円となりました。これは主に「利益剰余金」21億14百万円・「その他有価証券評価差額金」2億23百万円の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年2月10日に公表しました内容から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,695	14,916
受取手形及び売掛金	23,562	18,087
有価証券	9,300	7,699
商品及び製品	5,149	5,710
仕掛品	787	852
原材料及び貯蔵品	660	764
繰延税金資産	263	354
その他	474	661
貸倒引当金	△27	△20
流動資産合計	49,868	49,025
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,262	6,941
機械装置及び運搬具（純額）	5,044	4,755
工具、器具及び備品（純額）	163	151
土地	8,066	8,104
建設仮勘定	267	472
有形固定資産合計	20,804	20,426
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	4,283	4,636
繰延税金資産	647	556
その他	684	645
貸倒引当金	△120	△120
投資その他の資産合計	5,494	5,718
固定資産合計	26,423	26,312
資産合計	76,291	75,337

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,334	11,567
電子記録債務	4,499	4,495
未払法人税等	1,303	531
賞与引当金	269	713
役員賞与引当金	47	34
その他	2,664	2,317
流動負債合計	23,119	19,660
固定負債		
繰延税金負債	314	390
退職給付に係る負債	4,077	4,122
その他	177	146
固定負債合計	4,568	4,658
負債合計	27,688	24,318
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,553	2,553
資本剰余金	3,167	3,166
利益剰余金	42,654	44,769
自己株式	△739	△728
株主資本合計	47,636	49,761
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,595	1,818
繰延ヘッジ損益	33	13
為替換算調整勘定	△190	△198
退職給付に係る調整累計額	△541	△459
その他の包括利益累計額合計	896	1,172
新株予約権	43	56
非支配株主持分	26	27
純資産合計	48,603	51,019
負債純資産合計	76,291	75,337

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	61,716	62,209
売上原価	47,453	47,229
売上総利益	14,262	14,979
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	2,794	2,872
給料及び手当	2,774	2,616
役員報酬	378	361
貸倒引当金繰入額	63	△5
賞与引当金繰入額	332	376
役員賞与引当金繰入額	30	32
退職給付費用	322	333
減価償却費	359	300
賃借料	1,650	1,682
その他	1,894	1,975
販売費及び一般管理費合計	10,600	10,545
営業利益	3,662	4,434
営業外収益		
受取利息	84	69
受取配当金	49	51
受取賃貸料	46	45
為替差益	73	43
その他	39	33
営業外収益合計	295	243
営業外費用		
支払利息	0	0
賃貸収入原価	11	10
その他	18	11
営業外費用合計	30	22
経常利益	3,927	4,654
特別利益		
投資有価証券売却益	-	0
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産除却損	9	3
固定資産売却損	0	-
投資有価証券評価損	0	0
特別損失合計	10	3
税金等調整前四半期純利益	3,917	4,652
法人税、住民税及び事業税	1,673	1,612
法人税等調整額	△182	△56
法人税等合計	1,491	1,556
四半期純利益	2,425	3,096
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,424	3,095

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	2,425	3,096
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△514	223
繰延ヘッジ損益	△15	△20
為替換算調整勘定	△227	△7
退職給付に係る調整額	41	81
その他の包括利益合計	△716	276
四半期包括利益	1,709	3,372
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,713	3,371
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。